

館報



4月号

やまがた

No. 792

令和4年
(2022年)



※表紙の写真は撮影のためマスクを外してもらっています。

おかうえ ひろし
人と木が繋がる仕事を目指して 岡上 洋さん (小坂)

クライミングロープを使って高木の先端まで登り、枝や幹を細かく切り下ろしていく洋さん。ロープワークを駆使し、クレーンなどの重機が入れない現場の支障木を安全に伐採する『特殊伐採』に魅せられ、専門とする会社で技術を磨いてきました。

昨年5月に『gomoku gumi』の屋号で独立し、山林や公共施設、個人宅などで高木の伐採や剪定を手掛けています。ずっとやりたかった里山の整備や伐採木の利活用、木の生育を助ける樹木管理にも力を入れているそうです。

「山形村にはたくさんの山、自然がいっぱいあります。木をもっと好きになり、そして大切に思えるよう、人と木が繋がる仕事をしていきたい」と語ってくれました。

(3月23日 松本市安曇の山林にて)

働姿

告知板

B&G 海洋センター プール監視員大募集!!

6月18日(土)に開館予定のB & G 海洋センターのプール監視員を募集します。経験の有無は問いません。一緒にプールの安全を守ってくれる方を募集します。

- 内容: プールの受付、監視、清掃 ほか
期間: 6月18日(土)~9月3日(土)
※事前に3時間程度の救命講習を実施を予定しています。
時間: 午前9時~午後5時 (シフト制)
※平日のみ、休日のみ、午前・午後のみなどご相談ください。
時給: 890円 (通勤距離2km以上の場合は別途通勤手当あり)
資格: 高校生以上の方
申込: 5月23日(月)までに教育委員会 (☎0263-98-3155) へご連絡ください。

見下ろせば 渡る河川は ゴミばかり! ずく出して 春の大河川清掃

3月20日(日)、春の河川清掃が行われました。昨年10月の実施から約半年、今回は春先の砂嵐や強風で河川に吹き込んでしまったゴミを回収するのが主な狙いです。

午前9時、役場駐車場に集合したのは、みどりと環境を守る会の皆さん、一般ボランティア、役場職員を合わせて約25名。はじめに本庄村長から「想定外の被害を回避するために流域治水という考え方があります。出来ることを少しずつでもやっていきたい」と挨拶があり、続いて住民課の中川課長から詳細説明が行われました。



河川清掃の様子

実施区間は前回とほぼ同じで、三間沢川・唐沢川・鳴音川の下流域を7班に分かれて人海戦術で回ります。河川内は中洲や枯れ草の隙間などにビニール袋や農業用マルチなどが絡みついていて、参加者は丁寧に回収して堤防に上げていきました。

ただ、明らかに風で運ばれたモノではない不法投棄物も散見され、参加者を愕然とさせる場面も見受けられました。粘り強く作業を進めること2時間。続いて各班は役場駐車場に戻り、ゴミの分別を行いました。結果、可燃ゴミ250kg、不燃ゴミ110kgが回収されました。

わずか半年でこれだけの重量のゴミが河川に溜まってしまったことは衝撃です。「ずく出して」シリーズは、今後も定期的に実施が予定されています。

令和3年度は『野鳥』をテーマに活動を始め、村内で見られる野鳥のフィールド調査として清水高原など各所でバードウォッチングを行い、数多くの野鳥を観察しました。また、巣箱づくりを通して生息環境にも視野を広げた幅広い活動ができました。



回収ゴミの分別



分別後の可燃ゴミ



分別後の不燃ゴミ (金属類)

Y(やまがた)ふるさとレンジャー隊 パンフレット第2弾完成!!

Y(やまがた)ふるさとレンジャー隊 (以下YFR)の活動2年目の成果をまとめたパンフレットが完成しました。
Image: A brochure titled '野鳥' (Wild Birds) with a star logo and a map of the area.

令和3年度は『野鳥』をテーマに活動を始め、村内で見られる野鳥のフィールド調査として清水高原など各所でバードウォッチングを行い、数多くの野鳥を観察しました。また、巣箱づくりを通して生息環境にも視野を広げた幅広い活動ができました。
パンフレットはYFR修了式で隊員や関係者に配布される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となっていました。
『村の天然記念物』、『野鳥』に続く令和4年度のテーマは何になるか今から楽しみです。

※パンフレットは村内の公共施設で入手できます。

山すそ

『身体の変化』

20代前半の頃は筋肉に張りがあり身体にエネルギーが漲っていた▼20代後半になるとコンディションが伴わない日があり、いつものできていたことができない日、頭ではわかっているのに身体がついてこない日が増えてきた▼30代前半になると筋力は20代前半よりもパワーが付き今が一番良いかもと実感していたが不摂生をするとコンディションが整わない日というのが現れるようになった▼今までは何を食べても不摂生しても影響は出なかった。それが30代後半になると、生活を意識していても筋肉の張りがなく、頭でわかっているのに身体がついてこない感覚が日によって出てきた▼20代の動きを維持したいので筋肉への刺激や柔軟体操での可動域を維持する▼コンディションを整えることができた場合には20代と同じ動きができるが動いた後の反動が大きく▼20代の頃より筋力はあがっている? 感覚はあるのに瞬発力は落ちていく。変化が現れてくる今後の楽しみだと思ふ身体の変化。

図書館からのお知らせ

* 4月23日(土)~5月12日(木)

こどもの読書週間企画

『今年も走ろう、読書マラソン2022』

8年目の読書マラソン。今年も全11コースを用意しました。

どこでもドアコースは完全リニューアルしました。どのコースも魅力的なラインナップです。

リストの本を借りて読んだらシールを貼ります。全部の本にシールが貼れたら完走です。完走賞と宝箱を開ける権利を差し上げます。

好きなコースを好きなペースで走ろう。

村図書館と学校図書館共催。どちらにも専用コーナーがあります。

リストは図書館ホームページにもアップしています。

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館へ

BOOK No.57

編集=山形村図書館

『図書館のいま』

〜令和3年度を総括〜

令和3年度もコロナに始まりコロナに終わりました。10周年の図書館まつりを盛大に開催できたことが、奇跡に思えます。

まん延防止等重点措置が適用されるほど状況が悪化し、図書館は2月1日から入館することができなくなりました。貸出冊数を無制限、貸出期間を4週間に延長し、書架の本がバタバタ倒れるほど借りていただきました。インターネットや電話で予約

今和3年度 利用登録者	蔵書数 4,102人 (村内 3,539人 村外 563人)	図書 34,865冊	CD・DVD 1,164点
	令和2年度	令和3年度	前年度比
貸出冊数	31,514冊	38,139冊	121%
貸出人数	8,764人	10,105人	115%
入館者数	9,474人	11,504人	121%

いただき、入り口にDVDやおすめの本を並べたり、リクエストをお聞きし、館内の本を集めて提供したりと工夫を重ねました。細ぼそとはありますが、休館することなく皆さんに本を渡し続けた結果、昨年度より利用を伸ばすことができました。

令和4年度は、『おはなしの会こぐま』、『ぶつくかふえ』を再開、図書館イベントもいろいろ企画しています。足をお運びください。

『コロナの時代の不運なBOOKS』を展示

2月1日から3月23日まで、2ヶ月近く入館できなかった期間に、図書館には新着本が300冊以上入りました。皆さんの目に触れることなく、寂しく棚を埋めていました。普段ならこの棚から借りられて、スカスカが常なのに。3月24日から入館できるようになったのを機に、話題になった本『コロナの時代の僕ら』(パオロ・ジョルダノ 早川書房)をもじったキャッチコピーでテーマ展



示をしました。利用者の皆さんの多くは、入館するとまずこの棚をチェック。気になる本を何冊もかかえ、ご満悦の様子にうれしくなります。自分の目で見て手に取って吟味して…これが本選びの醍醐味ですね。

令和3年度に新しく入った本をリストにし配布しています。気になつていながら読み残した本はありませんか？チェックしてみてください。

『おはなしの会こぐま』再開！

4月7日、1月からお休みしていた『おはなしの会こぐま』を再開しました。

この日は4組の親子が参加。3ヶ月会わなかっただけで子どもたちはおしゃべりが達者になり、まねっこも上手。手遊び、わらべうた、絵本の読み聞かせを楽しみました。親もリラクセスできたと喜ばれました。



今後の日程は生涯学習カレンダーでご確認ください。申し込みは不要です。直接図書館にお越しください。

BOOK 57 新着本

おすすめ新着本紹介

『その日まで』瀬戸内寂聴(講談社)

2021年に亡くなった寂聴さん最後の作品。99歳まで現役作家としてペンをつらた著者が、自らの老いに向きあい、『その日』をみつめて綴った自伝的エッセイです。

『スリルライフ』

新庄剛志マガジンハウス

派手でハチャメチャなイメージの新庄さん。奇想天外な言動に隠された『人生哲学』に思いがけない一面を垣間見た気がします。日本ハムの新監督に就任。動向に注目したい人です。



『サイレンカーずかん』

小賀野実監修(成美堂出版)

消防車や救急車など、事故や事件、災害時に出動する車両を集めた図鑑です。図書館の乗り物関連の本は子どもたちに大人気です。



『こんとこん』早川純子(福音館)

「そろそろあるく」「ぞろぞろあるく」「濁点」があるかないかで、おなじ文章が全く違う世界になってしまふ、ゆかいなことは遊びの絵本です。



人の動き

(敬称略)

◇区長(新任)

上大池 瀬川 秀利
 小坂 笹川 光夫
 上竹田 青沼 永廣

◇山形保育園保護者会

会長 上條 恵理
 副会長 宮城 千鶴
 書記 峯山 晴美
 会計 福嶋かれん
 幹事 北川 幸恵
 渡辺 麻衣

◇山形小学校PTA

会長 小林 徹
 副会長 塩原 忍
 会計 中川 舞
 監事 上條 美香
 徳竹 直子
 籠田 利紀
 中川 美香
 上條 英康
 久保 朝美
 佐々木麻美
 (中大池)
 (小坂)
 (下竹田)

春和景明く春は和らぎ景は明らかなりく

新たな出会いは、山形村の明日を拓く

支部長(下大池) 小林 弘和

〃(上竹田) 村上 友子

〃(下竹田) 山本奈保子

広報部長 上野 恵

教養部長 唐沢めぐみ

施設部長 犬浦 寛明

生活指導部長 野口 詩穂

学級部長 渡邊 路子

◇小学校に迎えた先生

校長 (宗賀小より) 大池 昌弘

(今井小より) 一之瀬敏夫

(洗馬小より) 熊谷 園子

(信大附属松本小より) 島田英一郎

(塩尻東小より) 内藤なつ子

(宗賀小より) 松田 千恵

(花田養護学校より) 宮澤 史生

(木曾樋川小より) 山下 同

◇鉢盛中学校PTA

(山形村関係分)

副会長 春日 仁

幹事 上條 良子

監事 市川 美香

顧問 百瀬 武英

支部長(上大池) 石田 志乃

〃(中大池) 宮川 恵美

〃(小坂) 佐野かおり

〃(下大池) 佐野 学

支部長(上竹田) 友森 梓

〃(下竹田) 横山みづほ

◇中学校に迎えた先生

(山辺中より) 荒井 洋光

(芳川小より) 上田 美幸

(松島中より) 大谷 芳仁

(飯田市立緑ヶ丘中より) 代田 裕也

(新規採用) 平野 学

(高綱中より) 丸山由紀恵

(名岸市立南護学校より) 山田 紗織

(新規採用) 山本千英子

(新規採用) 丸山由加利

(新規採用) 藤原 亜矢

(新規採用) 福崎ゆかり

(新規採用) 福崎ゆかり

◇スポーツ推進委員

委員長(小坂) 佐藤 岳

上大池 上田 敏和

中大池 長瀬 靖志

小坂 佐々木麻美

下大池 小林 弘和

〃 上条 由那

上竹田(新任) 宮澤 輝

下竹田 百瀬枢実枝

〃 田口 克広

山形村公民館 新編集部員紹介



おごうえ けい 慶 (中大池)



きよはら よしお 義雄 (上竹田)

この度、編集部員に加えていただきまず上竹田中村連絡班の清原です。40年前の4月、故郷を離れるとき館報の編集に関われるなど想像していませんでした。公民館報縮刷版を基に「鉢盛中学開校10年」を必修クラブで調べたことを思い出してあります。予期しなかった巡り合わせに30余年の「空白を埋めることはできないけれど、山形村の今を観ることができるとは」と希望を抱いてあります。

館報の編集風景 見てみませんか？

毎月発行されている館報がどうやって作られているか一度見学してみませんか？会場に行くのはちょっと...という方も大丈夫！オンライン見学も可能ですよ。

お問い合わせ 山形村公民館
 (☎0263・98・3155)

4月から編集部員の一人に入ることになりました中大池区の荻上慶です。山形村に移入して10年ほどになります。館報の活動を通して、まだ見ぬ村の魅力に触れたり、素晴らしい方がたにお会いできたりすることにワクワクしています。取材も編集も不慣れですが、丁寧に、一つ一つ楽しみながらやっていきたいと思えます。温かく迎え入れて下さった村の皆さんに少しでもご恩返しできれば幸いです。これからよろしく願っています。



病後児保育ってどんなとこ

草木の芽吹きとともに保育園や小学校など新たな環境での生活をスタートした子どもたち。その姿を晴れやかな気持ちで見送る一方、保護者の皆さんの中には我が子が体調を崩した時、どうしたらよいのか戸惑った経験はないでしょうか。「病み上がりで無理をさせたくないけれど、仕事を長く休めない」そんな時、保育園や小学校に復帰する前に少人数でゆったりと保育を行う『病後児保育』があります。平成30年7月より子育て支援センター『すくすく』内に開設された当事業について紹介します。

山形村の病後児保育について
子育て支援課 堤 岳志課長に聞く

病後児保育とはどういった場所ですか？

病気はすでに回復してはいますが、体力に不安があるお子さんを子育て支援センター内にある病後児保育室で看護師が体調を見守りながら保育を行います。これまで風邪や胃腸炎、中耳炎などの病後や骨折のお子さんが利用されており、保護者が安心して子育てと就労を両立できることを目的にしています。

どのくらいの利用者がいますか？

令和元年では2〜3日に1人という頻度で利用数が多かったのですが、コロナ禍以降からは、登園の自粛期間があったことや体調が優れないときは自宅で療養する傾向にあるため、利用数は減少しました。病後児保育が必要なご家庭には、これまでと同様に利用できますので、いつでもご相談いただけたらと思います。

この4月から『病児保育』の利用も始まり、支援がますます拡充されましたね。

病気はまだ回復していませんが、仕事などの理由により家庭でお世話ができないお子さんを預かる病児保育も利用できたという保護者の声も以前から聞いておりました。病後児保育に比べ、設備や体制の整備が容易でないため村内では難しい状況でしたが、4月1日より松本市が実施している病児保育に山形村にお住まいの家庭も利用の対象となりました。今後も保護者の皆さんの声を聞きながら利便性や必要なサービスを整えていきたいと思います。

病後児保育室in『すくすく』



正面玄関の左側にあるドアから中に入ります。



興味のある活動を行ったり、午睡用に仕切られた部屋で休むこともできます。

病後児保育と病児保育の利用案内

	病後児保育	病児保育
対象児童	病気が治癒し、回復期にある。生後6ヶ月から小学校6年生まで。保護者が村内在住または村内に勤務しており、仕事などで、家庭での保育が困難であること。	病状の急変は見られないが、回復期に至らない。生後5ヶ月から小学校3年生まで。保護者が仕事などで、家庭での保育が困難であること。
利用日	月曜日から金曜日 (土・日・祝日・年末年始は休み)	月曜日から金曜日 (施設により利用日が異なります)
利用時間	午前8時から午後6時まで	午前8時から午後6時まで
実施施設	〈山形村の施設〉 子育て支援センター『すくすく』内 病後児保育室	〈松本市内4カ所の施設〉 相澤病院3階病児保育室『ひだまり』 梓川診療所病児保育室『ハイジ』 丸の内病院病児保育施設『わかば』 まつもと医療センター病児保育室 『ひまわりハウス』
利用方法	前日までに、子育て支援センターへ電話で予約をしてください。	前日までに、ご利用希望の施設に電話で予約をしてください。

※事前に登録が必要です。児童の状況により利用できないことがありますので、予約時に確認してください。

なるべく家庭にいる時と同じように過ごすことができるよう心掛けています。体調管理面では、換気を心掛け、よく眠れているか、機嫌は良いか、水分はとれているかを配慮しています。



病後児保育担当
山口里美看護師

子どもが不調の時は、精神的にも経済的にも不安になりますね。病後児保育、病児保育は核家族や共働き家庭の増加を背景に、保護者の子育てと就労の両立を支援する重要な役割を担っています。病気の再発を防ぎ、子どもたちが安心して生活できるように、今後も活用していきたいですね。

お問い合わせ

子育て支援センター
『すくすく』
☎0263-98-5600
(午前8時30分から午後5時まで)



↑ 詳しくはQRコードより村のホームページをご覧ください。

子育てガイドブックが
できました

妊娠・出産・子育てに関する支援や行政サービス、相談窓口の情報が1冊にまとまりました。『すくすく』で入手できます！

※山形小学校1年生の入学特集は8ページに掲載しています。

～卒業式～ 66名卒業

山形小学校



コロナに負けず卒業生全員が卒業証書を受け取りました。卒業おめでとう。

～入学式～ 75名入学



ピカピカの1年生が、元気いっぱいに入學してきました。これから学校目標の『なかよく・かしく・たくましく』に向けて、みんなと山形小学校で楽しく過ごしてほしいです。

～卒園式～ 58名卒園

山形保育園



保育園で過ごす最後の日は、自信に満ち溢れ、一人ひとりが笑顔で保育証書を受け取ることができました。

～入園式～ 51名入園

年少組の子どもたちと保護者の方が、落ち着いた雰囲気の中で式に参加し、穏やかに新年度がスタートしました。



出会いと別れの季節

～卒業(園)・入学(園)特集～

～卒業式～

168名卒業(山形村99名)

鉢盛中学校



コロナの影響で在校生は各教室でリモートでの参加となりましたが、心のもったあたたかい式となりました。友人や恩師との別れを惜む姿が印象的でした。

～合唱部ラストコンサート～



ミラ・フード館で予定していましたが感染拡大による休館のため中学校で開催されました。3年生にとって在校生と歌う最後の機会となり、心に残るコンサートになりました。

～入学式～ 121名入学(山形村65名)



厳かな雰囲気の中、真新しい制服を纏った新入生が緊張した面持ちで式典に臨みました。中学校生活3年のスタートです。

～卒園式～ 13名卒園

やまのこ保育園



卒園児13名が緊張した表情で、卒園証書を受け取りました。

～はじめの会～ 7名入園

新入園児7名の入園を祝う式と、在園児の進級をお祝いしました。



上唐百務松本
 條沢瀬臺村庄
 澄勝瀨と喜多京子
 子子と2京美子

 87 83 94 94 95
 歳 歳 歳 歳 歳
 中上小上上
 大竹竹大竹大
 池田坂池田池

竹田 横水
 伎世 彩
 雅 風
 英 初
 美 彰
 紋 初
 中 下
 大 竹
 池 田

おめでた字・題
 風
 (敬称略)



“発信 笑顔 感謝 楽しむ 準備 自らやる”6カ条



令和4年度
山形小学校PTA会長 小林 徹 (小坂) とおる

この度、令和4年度の山形小学校PTA会長を務めさせていただきます。私小平成元年山形小学校卒業生です。昭和61年の在校時に山形小学校は開校100周年を迎え、その記念事業として正門から入って右側の所にあります『なかよし』の像が建てられました。そんな『なかよし』の像を先日久しぶりにじっくり見てまいりましたが像の裏には何と書いてあったか。『美しい緑と豊かな大地に 恵まれた 子供たちよ 仲睦まじく 助け合い 共に栄えん』昔も今も変わらずこの村で育つ子どもたちへ贈るメッセージでしょう。卒業してから34年、歴史ある山形小学校にこのような形で関わることになるのは夢にも思っておりませんでした。

さて、新型コロナウイルスが流行して3年目。依然として終息がみえず2月には山形小学校でも学級閉鎖になるなど学級活動もPTA活動も制限されている状況が続いております。罹患された皆さま、関係者の皆さまには心よりお見舞い申し上げます。今年度も新型コロナウイルスの感染状況と学校活動、家庭の状況を見ながら「できることをできる範囲で」というのが前提となりますが、過去2年間の経験を踏まえ、また会員皆さまや地域の方々の『知恵』をお借りしながら、コロナ禍だからこそできること。これまでの事業を見直す良い機会と捉え新しい形でのPTA活動を検討してまいります。また、PTA活動について「わからないことには参加しづらい」という声をお聞きます。実際、私も役を引き受ける前はそのような考えでした。今まで以上にPTA会報や小学校のホームページを活用し情報発信をしながら関わりやすいPTA活動『みんなで作るPTA』であるとともに『楽しいPTA』でありたいと願っております。最後に私ごとですが、今年度PTA会長の他にもう一つ、少年野球の保護者会長という大役を仰せつかっております。両立できるか不安しかありませんが、でもせっかくなからには1年間「楽しんで行こうぜ!」という事で新庄剛志ビッグボスの考えた6カ条「発信 笑顔 感謝 楽しむ 準備 自らやる」を胸に頑張りたいと思います。

消防団の出動基準が変わります

令和4年6月1日(水)から山形村消防団の出動基準が変わります。今までは建物火災が発生した場合は全分団が出動でしたが、村内を半分(3地区)に分けて出動になります。

- 上大池・中大池・小坂で火災
→上大池・中大池・小坂分団が出動
- 下大池・上竹田・下竹田で火災
→下大池・上竹田・下竹田分団が出動



中、今年度の消防団活動が始まりました。緊張感のある雰囲気の中、今年度の消防団活動が始まりました。

消防団辞令交付式

4月1日(金)、山形村消防団の辞令交付式が行われました。役場の庁舎内で村長より本庄富雄新団長(上大池)への辞令交付を行い、本庄団長から中川英樹副団長(小坂)、分団長へも辞令が交付されました。その後、役場の駐車場で副分団長をはじめ分団班長と新入団員11名へ辞令が交付されました。

消防団分団訓練・設備点検

4月3日(日)に予定されていた消防団全体の春季総合訓練が新型コロナウイルス感染拡大のため中止になり、今回は各分団単位での活動になりました。取材をした中大池、小坂各分団では、新入団員も加わり今年度初めての活動ということで、皆さん真剣な表情で活動していました。ミーティングでは消防団員の心得や出動の注意事項を確認し、設備点検では消火栓やホース、水利の位置や損傷などの確認を行いました。また、小型ポンプの操作方法も改めて確認していました。

日頃の消防団の活動に感謝しています。





山形小学校



2022年4月11日撮影

学校のシンボルであるシダレザクラがつぼみを大きく膨らませてさわやかな風が吹き抜ける中、山形小学校の入学式が行われました。今年の1年生は75人です。ピカピカの大きなランドセルに期待をいっぱい詰めこんで、小学校生活のスタートを切りました。式の間は少し緊張した様子が見られた子もいましたが、教室に戻るとどの子も喜びいっぱいの笑顔を見せてくれました。山形小学校で、楽しく充実した毎日を過ごしてほしいと思います。



1年1組

担任
しみず **清水** かよ **香代** 先生

元気いっぱい、やる気いっぱいの小学校生活が始まりました。子どもたちと一緒に、わかる楽しさ・みんなと過ごす楽しさ・考える楽しさを味わえるようにがんばります。よろしくお祈りします。



1年2組

担任
かとう **加藤** ちかこ **周子** 先生

元気いっぱいの1年生と出会えて嬉しい気持ちでいっぱいです。かわいい子どもたちと一緒に、いろいろなことに挑戦していきたいと思っています。楽しい日々が送れるようにがんばっていききたいと思います。よろしくお祈りします。



1年3組

担任
まるやま **丸山** みほ **美穂** 先生

明るく元気な1年生のみなさんと一緒に考え、学び、遊んでたくさんの思い出を作りたいと思っています。子どもたちに負けないように、精いっぱいがんばります。よろしくお祈りします。

山形村公民館報『館報やまがた』No.792 4月号 令和4年4月発行
編集と発行／長野県東筑摩郡山形村公民館 印刷／カシヨ株式会社

館報やまがたのバックナンバーは村のホームページ(こちらのQRコードから)でも見るができます→



